



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月6日

上場会社名 株式会社シグマクス・ホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 6088 URL <https://www.sigmaxyz.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 寛  
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 田端 信也 TEL 03 (6430) 3400  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）※オンライン開催

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	12,558	18.0	2,837	40.7	3,002	43.8	2,292	48.4
2024年3月期中間期	10,639	32.5	2,016	36.0	2,087	36.2	1,544	66.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,178百万円 (59.4%) 2024年3月期中間期 1,367百万円 (19.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	54.09	—
2024年3月期中間期	36.74	—

(注) 2024年3月期中間期及び2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	17,821	13,552	76.0	318.55
2024年3月期	18,295	13,193	72.1	312.18

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 13,552百万円 2024年3月期 13,193百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	19.00	19.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

- 当社は、2024年11月6日開催の取締役会において、2024年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を実施することを決議しました。そのため、2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しています。株式分割を考慮しない場合の2025年3月期（予想）の1株当たり期末配当金は38円となります。詳細は、2024年11月6日に公表の「業績予想の修正、配当予想の修正（増配）、株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更及び自己株式取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	16.0	5,450	28.8	5,650	30.2	4,100	26.9	48.28

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
 2. 2025年3月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮していません。株式分割の影響を考慮しない場合の2025年3月期の業績予想（通期）における1株当たり当期純利益は96円56銭となります。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	44,500,000株	2024年3月期	45,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,954,506株	2024年3月期	2,736,636株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	42,377,461株	2024年3月期中間期	42,023,074株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託（J-ESOP）制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式及び業績連動型株式報酬制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が所有している当社株式を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付書類3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

わが国の経済は緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分な注意が必要です。

このような環境の中、当社グループは、コンサルティング事業と投資事業の連携のもと、様々な産業および企業の価値創造、社会課題を解決する新たな市場や事業の創出を行っています。コンサルティング事業は、デジタル経済下で企業が取り組むべき主要なトランスフォーメーションとして、生産性革命によって大幅な業績向上を実現する「デジタル・トランスフォーメーション」、新たな成長エンジンとなるビジネスモデルを成長市場で構築する「サービス・トランスフォーメーション」、経営プラットフォームを革新する「マネジメント・トランスフォーメーション」を掲げ、多様な能力を擁したプロフェッショナルが、企業の課題解決と新価値の創造、企業間を連携した新事業や産業の共創に取り組んでいます。投資事業は、エネルギーやヘルスケア分野など、リジェネラティブ&ウェルビーイング領域の案件を中心に、社会的な価値共創に資する投資を推進しています。また、コンサルティング事業との連携により投資先企業の成長および企業価値向上を支援するとともに、クライアントとの共同投資を視野に活動を進めています。

当社グループの当中間連結会計期間の売上高は、12,558,226千円(前年同期比18.0%増)となりました。

売上原価は、6,910,388千円(前年同期比21.7%増)となりました。旺盛な需要に対応し、外注費が増加いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、2,810,533千円(前年同期比4.6%減)となりました。

売上高の増加により、売上総利益は686,072千円増の5,647,838千円(前年同期比13.8%増)、営業利益は821,152千円増の2,837,304千円(前年同期比40.7%増)となりました。経常利益は余資運用資産の売却益の寄与もあり914,342千円増の3,002,007千円(前年同期比43.8%増)となりました。

税金等調整前中間純利益は2,946,297千円(前年同期比41.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、2,292,097千円(前年同期比48.4%増)となりました。なお、親会社株主に係る中間包括利益は2,178,566千円(前年同期比59.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### (コンサルティング事業)

コンサルティング事業の当中間連結会計期間の業績は、顧客の旺盛な需要を背景に売上高12,543,074千円(前年同期比20.0%増)、セグメント利益3,779,968千円(前年同期比27.4%増)となりました。産業別では運輸、金融、情報通信、小売、商社、製造業を中心とした顧客への基幹システムのSaaS化支援、デジタル・トランスフォーメーション推進支援、新規サービス立上げ支援、各種規制対応支援などのプロジェクトが事業を牽引しました。

人財採用につきましては、当中間連結会計期間において経験者24名、新卒59名が入社しました。また、2025年4月入社の新卒の採用は、目標の80名程度に向けて順調に進んでおります。2024年4月入社の新卒社員の研修は順調に完了し、稼働を開始いたしました。2024年9月末時点のコンサルタント数は612名となっております。プロジェクト満足度は98ポイントと高い水準を維持しております。

#### (投資事業)

投資事業の当中間連結会計期間の業績は、売上高102,065千円(前年同期比61.2%減)、セグメント損失117,801千円(前年同期はセグメント損失22,756千円)となりました。当中間連結会計期間に上場株式の一部を売却しました。また、9月末に上場株式の減損処理を行いました。

9月末時点の累計投資残高は評価差額を含め約41億円となりました。引き続き社会的な価値共創に資する投資を推進していきます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は17,821,578千円(前連結会計年度末比474,046千円減)となりました。主な要因は、現金及び預金の減少(前連結会計年度末比1,858,579千円減)、営業投資有価証券の増加(前連結会計年度末比418,547千円増)、有形固定資産の増加(前連結会計年度末比385,015千円増)、投資有価証券の増加(前連結会計年度末比488,760千円増)であります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は4,268,592千円(前連結会計年度末比833,416千円減)となりました。主な要因は、未払金の減少(前連結会計年度末比604,868千円減)、役員株式給付引当金の減少(前連結会計年度末比519,434千円減)であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は13,552,985千円(前連結会計年度末比359,369千円増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月29日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、2024年11月6日に公表いたしました「業績予想の修正、配当予想の修正(増配)、株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更及び自己株式取得に係る事項の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,171,106	5,312,526
受取手形、売掛金及び契約資産	2,795,564	2,965,489
営業投資有価証券	3,735,127	4,153,675
その他	762,108	424,956
流動資産合計	14,463,907	12,856,648
固定資産		
有形固定資産	302,680	687,696
無形固定資産		
ソフトウェア	329,793	299,764
ソフトウェア仮勘定	34,635	40,702
その他	5,969	5,400
無形固定資産合計	370,398	345,866
投資その他の資産		
投資有価証券	1,831,097	2,319,858
繰延税金資産	458,833	622,043
その他	868,708	989,466
投資その他の資産合計	3,158,639	3,931,367
固定資産合計	3,831,718	4,964,930
資産合計	18,295,625	17,821,578
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	542,195	556,274
未払金	1,785,334	1,180,466
未払法人税等	1,012,554	895,736
賞与引当金	57,168	415,103
株式給付引当金	274,337	395,379
その他	241,740	295,933
流動負債合計	3,913,332	3,738,893
固定負債		
リース債務	21,908	19,032
株式給付引当金	406,314	164,246
役員株式給付引当金	595,224	75,789
資産除去債務	101,031	186,125
その他	64,197	84,505
固定負債合計	1,188,676	529,699
負債合計	5,102,008	4,268,592
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	3,151,600	2,516,524
利益剰余金	9,283,020	10,384,183
自己株式	△2,470,670	△2,463,856
株主資本合計	12,963,950	13,436,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229,666	116,135
その他の包括利益累計額合計	229,666	116,135
純資産合計	13,193,616	13,552,985
負債純資産合計	18,295,625	17,821,578

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	10,639,893	12,558,226
売上原価	5,678,128	6,910,388
売上総利益	4,961,765	5,647,838
販売費及び一般管理費	2,945,613	2,810,533
営業利益	2,016,151	2,837,304
営業外収益		
受取利息	1,606	1,130
投資有価証券売却益	-	156,195
雑収入	80,418	19,576
営業外収益合計	82,025	176,901
営業外費用		
支払利息	67	346
為替差損	-	4,319
控除対象外消費税等	3,453	3,914
雑損失	6,991	3,616
営業外費用合計	10,512	12,197
経常利益	2,087,665	3,002,007
特別利益		
固定資産売却益	-	935
特別利益合計	-	935
特別損失		
固定資産売却損	81	770
固定資産除却損	56	55,874
特別損失合計	137	56,645
税金等調整前中間純利益	2,087,528	2,946,297
法人税、住民税及び事業税	613,718	799,357
法人税等調整額	△70,255	△145,156
法人税等合計	543,462	654,200
中間純利益	1,544,065	2,292,097
親会社株主に帰属する中間純利益	1,544,065	2,292,097

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,544,065	2,292,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177,061	△113,531
その他の包括利益合計	△177,061	△113,531
中間包括利益	1,367,004	2,178,566
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,367,004	2,178,566

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,087,528	2,946,297
減価償却費	109,000	116,048
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△116,122	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	95,820	357,934
株式給付引当金の増減額(△は減少)	246,426	153,312
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	26,237	31,154
受取利息及び受取配当金	△1,606	△1,130
支払利息	67	346
為替差損益(△は益)	△5,913	4,319
固定資産売却損益(△は益)	81	△164
固定資産除却損	56	55,874
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△156,195
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△969,406	△450,290
売上債権の増減額(△は増加)	△256,832	△169,925
前払費用の増減額(△は増加)	34,804	△10,059
仕入債務の増減額(△は減少)	250,286	14,079
未払金の増減額(△は減少)	32,994	△702,638
その他	194,590	41,607
小計	1,728,011	2,230,570
利息及び配当金の受取額	1,606	1,130
利息の支払額	△67	△346
法人税等の支払額	△290,185	△919,908
法人税等の還付額	5,026	417,213
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,444,391</b>	<b>1,728,658</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△814	△317,014
有形固定資産の売却による収入	—	15,067
無形固定資産の取得による支出	△13,843	△45,383
投資有価証券の取得による支出	△847,050	△936,717
投資有価証券の売却による収入	—	504,621
その他の支出	△83,247	△63,369
その他の収入	7,356	29,602
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△937,600</b>	<b>△813,192</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△2,394	△4,669
自己株式の取得による支出	△708,367	△1,575,070
配当金の支払額	△709,726	△1,189,985
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,420,487</b>	<b>△2,769,726</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,913	△4,319
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△907,782	△1,858,579
現金及び現金同等物の期首残高	7,093,890	7,171,106
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,186,107	5,312,526

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月9日 取締役会決議	普通株式	711,241	16	2023年3月31日	2023年6月7日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金45,721千円が含まれています。

## 2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年5月8日 取締役会決議	普通株式	1,191,101	27	2024年3月31日	2024年6月5日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には株式給付信託(J-ESOP)制度及び業績連動型株式報酬制度において、信託口が保有する株式に対する配当金49,990千円が含まれています。

## 2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。これによる当中間連結会計期間の中間連結財務諸表に与える影響はありません。また、利益剰余金、資本剰余金及びその他の包括利益累計額の当期首残高への影響はありません。

## (中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
現金及び預金	6,186,107千円	5,312,526千円
現金及び現金同等物	6,186,107	5,312,526

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 (注) 2
	コンサルティング 事業	投資事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,410,192	229,700	10,639,893	—	10,639,893
セグメント間の内部 売上高又は振替高	41,012	33,150	74,162	△74,162	—
計	10,451,205	262,850	10,714,055	△74,162	10,639,893
セグメント利益又は 損失(△)	2,966,639	△22,756	2,943,883	△927,731	2,016,151

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は全社費用等927,731千円によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 (注) 2
	コンサルティング 事業	投資事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,496,180	62,045	12,558,226	—	12,558,226
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,893	40,020	86,913	△86,913	—
計	12,543,074	102,065	12,645,140	△86,913	12,558,226
セグメント利益又は 損失(△)	3,779,968	△117,801	3,662,166	△824,862	2,837,304

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は全社費用等824,862千円によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。